

**製品名: MiTF ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21582**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:58kD;Observed MW:58kD

**抗原情報**

遺伝子名	MITF
別名	MITF;BHLHE32;Microphthalmia-associated transcription factor;Class E basic helix-loop-helix protein 32;bHLHe32
遺伝子 ID	4286.0
SwissProt ID	O75030
免疫原	-

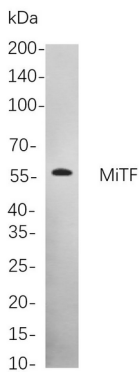
**背景**

細胞局在: 核。この遺伝子は、基本的なヘリックス・ループ・ヘリックス構造とロイシンジッパー構造の両方の特徴を持つ転写因子

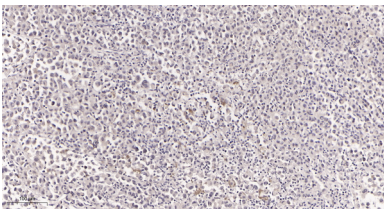
をコードする。メラノサイト（網膜色素上皮）の分化と発達を制御し、メラニン形成酵素遺伝子の色素細胞特異的転写にも関与する。この遺伝子のヘテロ接合性変異は、ワールデンブルグ症候群 2 型やティーツ症候群などの聴覚色素症候群を引き起こす。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

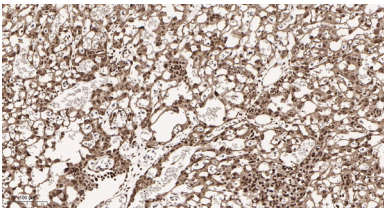
## 画像データ



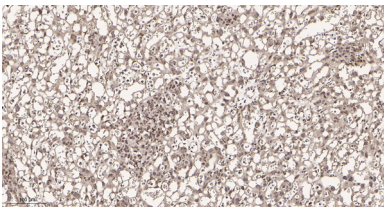
A375 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。MiTF ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト黒色腫組織の免疫組織化学分析。1、MiTF ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈（4°C、一晚）。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた（>98°C、20 分）。3、二次抗体を 1:200 に希釈（室温、30 分）。



パラフィン包埋マウス胎盤組織の免疫組織化学分析。1、MiTF ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈（4°C、一晚）。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた（>98°C、20 分）。3、二次抗体を 1:200 に希釈（室温、30 分）。



パラフィン包埋マウス胎盤組織の免疫組織化学分析。1、MiTF ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈（4°C、一晚）。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた（>98°C、20 分）。3、二次抗体を 1:200 に希釈（室温、30 分）。